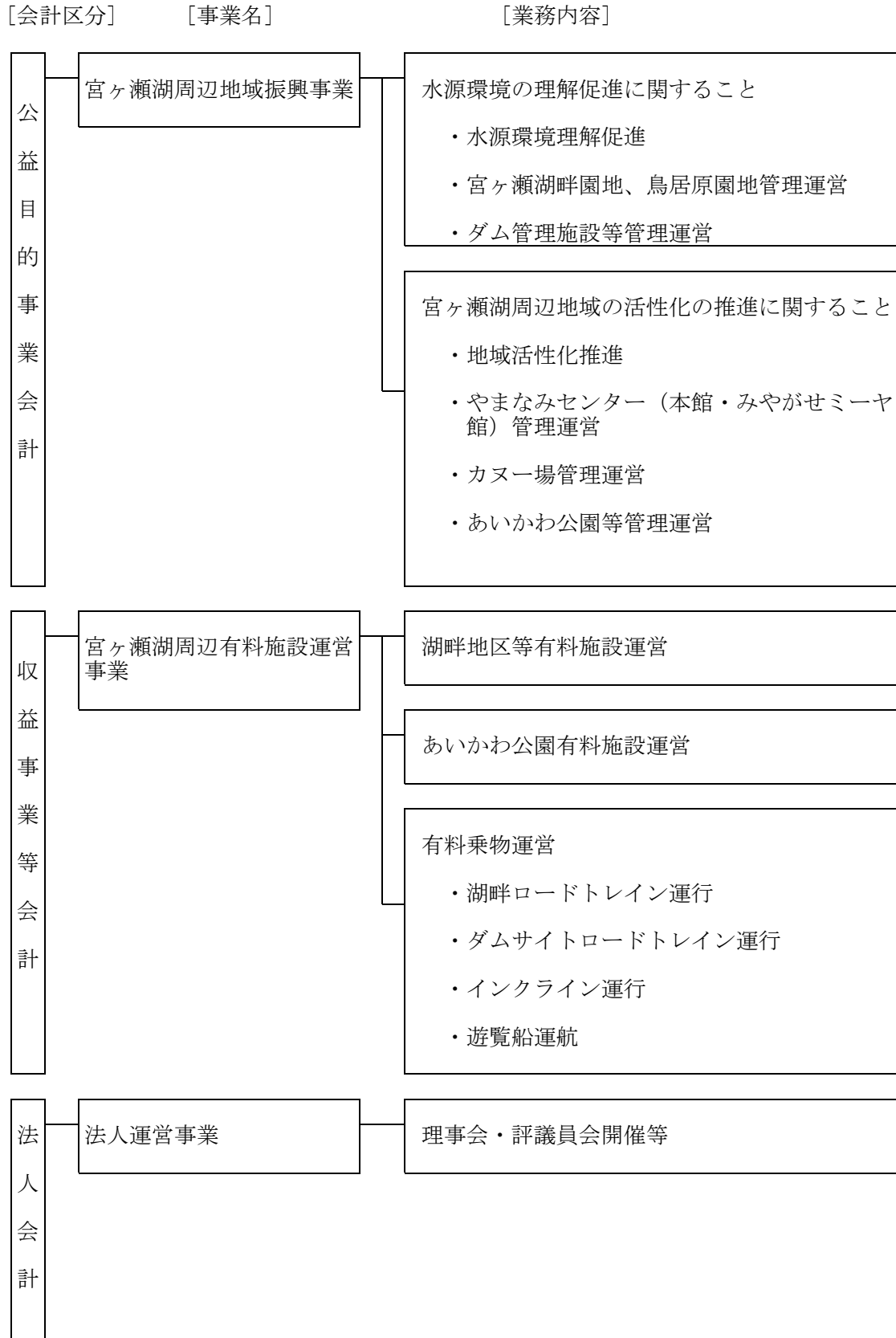


平成 29 年度  
事業報告書

公益財団法人 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

# 事業体系図



# 目 次

I 概 要-----	1 ~ 2
1 設立の趣旨	
2 沿 革	
3 事業活動の概況	
(1) 公益目的事業会計 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
(2) 収益事業等会計 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
(3) 法人会計 法人運営事業	
II 役員、評議員及び職員-----	3 ~ 5
1 役 員	
2 評議員	
3 職 員	
III 事業活動の実績-----	6 ~ 21
1 公益目的事業会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
ア 水源環境の理解促進に関すること	
(ア) 水源環境理解促進	
(イ) 宮ヶ瀬湖畔園地、鳥居原園地管理運営	
(ウ) ダム管理施設等管理運営	
イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること	
(ア) 地域活性化推進	
(イ) やまなみセンター（本館・みやがせミーヤ館）管理運営	
(ウ) カヌー場管理運営	
(エ) あいかわ公園等管理運営	
2 収益事業等会計	
(1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
ア 湖畔地区等有料施設運営	
(ア) 有料駐車場運営	
(イ) ピクニック広場運営	
(ウ) みやがせミーヤ館売店運営	
(エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶	
(オ) 望遠鏡・自動販売機	
(カ) セグウェイ	

イ あいかわ公園有料施設運営

(ア) 有料駐車場運営

(イ) 自動販売機

(ウ) 工芸工房村飲食

ウ 有料乗物運営

(ア) 湖畔ロードトレイン運行

(イ) ダムサイトロードトレイン運行

(ウ) インクライン運行

(エ) 遊覧船運航

### 3 法人会計

#### (1) 法人運営事業

ア 理事会・評議員会開催等

イ 企画・計画及び調整事業

ウ 日本版DMO及び中長期経営計画の推進

エ 経営戦略会議による経営改善

オ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化

## IV 財産の管理状況----- 22～23

### 1 自己資産

(1) 基本財産

(2) 公益目的事業推進積立資産

(3) 減価償却引当資産

(4) 退職給付引当資産

(5) 有形固定資産等

### 2 借用資産

(1) 土地

(2) 建物

## I 概要

### 1 設立の趣旨

宮ヶ瀬ダム貯水池及び周辺地域をダム空間の特性を生かした自然の保護と開発の調和のとれた都市近郊リゾート地として形成していくため、貯水池周辺地域の環境保全及び整備に関する企画立案及び合意形成の促進、拠点施設の整備・管理等を行い、もって都市と貯水池周辺地域及び人と自然の交流・共存による水源地域の保全と振興に寄与することを目的として設立した。

### 2 沿革

平成 4年10月 1日	出資者は、地方自治体6団体及び民間10団体、基本財産15億円をもって、財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団を厚木市恩名102番地の2に設立した。
平成 6年 3月29日	出資者を、民間2団体増加するとともに、基本財産2,000万円を増額した。出資者は、18団体、基本財産は15億2,000万円となった。
平成10年 9月 1日	事務所を愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-4番地に移転した。
平成23年 9月21日	公益財団法人への移行について、神奈川県知事の認定を受けた。
平成23年10月 3日	移行登記が完了し、公益財団法人に移行した。
平成29年11月28日	観光庁から日本版DMO法人として登録を受けた。

### 3 事業活動の概況

会計として公益目的事業会計・収益事業等会計及び法人会計に区分して事業を行った。

- (1) **公益目的事業**は、豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を活かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源地環境に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

水源地環境の理解促進については、宮ヶ瀬湖憲章の基本理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図るため、NPO法人、民間企業等と協働して自然体験教室など様々な水源地域の保全及び理解促進事業などを実施することにより、水源地域の大切さや自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進については、水源地域の一層の活性化を図るため、三地区の拠点施設を中心に、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取り組みを実施し、観光客等来訪者の増進により、地域の活性化を図った。

平成29年度は、地方創生推進交付金の活用によるセグウェイや遊覧船の整備、ツイッターの活用による広報の強化等を進め、宮ヶ瀬湖周辺地域の一層の活性化、集客促進に取り組んだ。

また、多様な関係者とコンセプトを共有し、宮ヶ瀬湖周辺地域を一つのマネージメントエリアとして観光地域づくりを進めるため、DMOの登録に向けた取り組みを積極的に進め、11月28日には観光庁から第一弾の日本版DMOとして登録を受けた。

\*DMO (Destination Management Organization) とは、観光物件、自然、食、芸術・芸能、風習、風俗など当該地域にある観光資源に精通し、地域と協同して観光地域作りを行う法人のこと。

- (2) **収益事業等**は、財団経営基盤の強化及び公益活動を充実するため、宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業として、湖畔地区等有料施設の運営、あいかわ公園有料施設の運営、有料乗物の運営及びみやがせミーヤ館の売店運営を行った。

(3) 法人運営事業は、財団運営に関し、重要な事項を議決するため、理事会・評議員会を開催し、宮ヶ瀬湖周辺地域の環境保全、施設の活用及び地域活性化の推進を図るため、企画・計画及び調整を行った。

## II 役員、評議員及び職員

### 1 役員（平成30年4月1日現在）

役職名		氏名	現職等
理事長	常勤	和田 久	
常務理事	常勤	宮崎 仁男	
理事	非常勤	小野澤 豊	愛川町長
理事	非常勤	大矢 明夫	清川村長
理事	非常勤	湯山 洋	相模原市副市長
理事	非常勤	霜島 宏美	厚木市副市長
理事	非常勤	野口 基一	元神奈川工科大学客員教授
理事	非常勤	保良 公晃	弁護士
監事	非常勤	岸 直保	清川村副村長
監事	非常勤	猪熊 正美	税理士

## 2 評議員（平成30年4月1日現在）

役職名	氏名	現職等
評議員	小島 総一郎	愛川町議会議長
評議員	笹原 和織	清川村議会議長
評議員	沼倉 孝太	相模原市議会議長
評議員	難波 達哉	厚木市議会議長
評議員	船本 和則	神奈川県県央地域県政総合センター所長
評議員	土井 一成	神奈川県内広域水道企業団副企業長
評議員	鈴木 和彦	スルガ銀行(株)厚木支店長
評議員	露木 香織	小田急電鉄(株)まちづくり推進部長
評議員	今井 雅之	神奈川中央交通(株)取締役経営企画部長
評議員	木藤 照雄	相模川漁業協同組合連合会代表理事会長



### 3 職員（平成30年4月1日現在）

#### 〔事務局職員〕

職名	氏名	構成職員数				摘要
		常勤	非常勤	日々雇用	計	
事務局長	宮崎仁男	1			1	神奈川県OB 常務理事兼事務局長兼ミーヤ館館長
総務経営課長	福島秀紀	4	1	1	6	課長は神奈川県から派遣
企画振興課長	佐藤正五	5	2		7	課長は相模原市OB 職員1名は清川村から派遣
施設課長	菅野泰彦	4			4	課長は神奈川県OB 職員1名は愛川町から派遣
計		14	3	1	18	

#### 〔施設配置等職員〕

施設名	構成職員数				摘要
	常勤	非常勤	日々雇用	計	
みやがせミーヤ館	1	2	4	7	
宮ヶ瀬湖カヌー場		1	2	3	
宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館		3	8	11	
インクライン			6	6	
園地管理			10	10	
堤体周辺管理			4	4	
湖岸・湖面巡視			4	4	
ロードトレイン			10	10	
遊覧船			4	4	
県立あいかわ公園	1	2	22	25	
工芸工房村		5	9	14	
ダム入出場管理			10	10	
計	2	13	93	108	

### Ⅲ 事業活動の実績

#### 1 公益目的事業

豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を生かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源環境に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

#### (1) 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業

##### ア 水源環境の理解促進に関すること

平成10年4月29日に制定された「宮ヶ瀬湖憲章」の理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図った。

また、事業の実施にあたっては、県が実施する水源環境保全施策を踏まえ、指定管理業務であるやまなみセンター運営事業や宮ヶ瀬湖畔園地、鳥居原園地管理運営事業などと併せて、NPO法人、民間企業等との協働による様々な水源地域の保全及び理解促進活動を実施することで、宮ヶ瀬湖周辺での交流や自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

##### (ア) 水源環境理解促進

###### 【宮ヶ瀬湖憲章普及啓発】

美しい自然環境を次の世代へ残し、湖の水質を守っていくため制定された「宮ヶ瀬湖憲章」を普及啓発するため、次の事業に取り組んだ。

- ・水源環境や水源地域の情報提供媒体を活用しての普及啓発

###### 【環境保全企画】

国や県が整備した、公園施設内の自然環境を保全しながら活用し、宮ヶ瀬湖周辺の水・広場・森林等を通して、人と人との交流や、憩いと遊びの空間を整備し、人と自然とのふれあいの場づくりを図るため、次の事業に取り組んだ。

- ・自生する動植物を見て触れる自然観察会を実施

###### ・宮ヶ瀬花の日事業

宮ヶ瀬湖畔園地：毎月第3土曜日花苗・種を無料配布

あいかわ公園：毎月第3日曜日花苗・種を無料配布

- ・都市部での水源環境の大切さ発信啓発

地方創生推進交付金を活用し「宮ヶ瀬クリスマスキャラバン隊 ～水源地域から情報放流中～」として宮ヶ瀬の象徴「もみの木」を都市部に展示し、相互にメッセージを発信することで水源地域と都市地域が連携することの大切さの理解促進を図った。

展示期間	場所	メッセージ数	備考
12/5～ 12/25	アミューあつぎ	宮ヶ瀬から都市部 250枚 都市部から宮ヶ瀬 1500枚	キャンペーン 12/10 ペットボトル水 水缶 パンフレット等 } 900セット配布
10/29～ 12/23	本厚木駅前モニター		30秒動画 1日約28回 計784回

- ・その他

鳥居原園地内で実施する植樹会に対して支援を行った。

また、宮ヶ瀬の豊かな自然の魅力を発見するガイドツアーを実施した。

##### (イ) 宮ヶ瀬湖畔園地及び鳥居原園地管理運営

県立宮ヶ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地条例に基づく指定管理者として、「県民に自然とのふれあいの機会を提供し、もって県民の保健、休養及び自然環境の理解並びに宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化」に資するため、宮ヶ瀬湖畔地区（維持管理対象面積29.5ha）及び鳥居原地区（維持管理対象面積5.4ha）の植物管理、清掃管理、施設管理及び運営管理を実施した。

また、地域の自治体、NPO法人、企業等と連携した地域活性化、水源環境理解促進に向けた体験教室、生き物観察会等のイベント開催、利用料

金施設である野外音楽堂や小中沢駐車場の利用促進を図った。  
 このほか、平成 28 年度に県によって整備された小中沢園地の多目的広場の利活用を図り、グラウンド・ゴルフの実施や自然豊かな環境の中で楽しみながら健康づくりを行う体験型プログラムを継続実施した。

[けやき広場]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	5,769	10,290	3,010	10,801	22,455	6,215	3,378

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	7,861	201,955	852	916	2,455	275,957	254,366

[親水池]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	0	145	410	1,218	1,071	1,297	486

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	14	0	0	0	0	4,641	3,979

(ウ) ダム管理施設等管理運営

委託契約に基づき、施設の維持巡回、利用状況の監視、利用者の案内、館内の安全確認、利用指導及び館内清掃の運営業務を行った。

また、テロ対策強化に伴うダム堤体施設の巡視充実を図ったのはじめ、県内小学校への団体見学案内のPR強化や水辺のコンサートなどの活性化イベントを開催した。

[宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館]

入館者数

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	14,440	18,926	16,456	19,640	18,994	18,787	16,619

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	18,879	5,966	4,320	4,352	6,841	164,220	155,885

学校関係者入館者数

(単位：人)

区 分	幼稚園・保育園	小学校	中学校	高校	大学等	計
入館者数	649	33,085	1,410	1,645	1,390	38,179

[相模川水系広域ダム管理事務所1階情報管理センターの総合案内]

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	842	1,104	1,391	1,309	2,234	1,652	1,487

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,356	485	349	340	682	13,231	10,773

- イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること  
 水源地域の一層の活性化を図るため、3拠点の施設を中心に、地元の商工業団体、農林漁業団体、観光団体、民間企業、NPOなどと連携し、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取り組みを実施するなど、観光客等来訪者の増進による地域の活性化を図った。  
 また、圏央道の「相模原インターチェンジ」の開通や隣接する相模原市内にリニア新幹線関東車両基地の計画が発表されるなど、周辺を取り巻く環境は大きく変化を遂げようとしており、広域圏への対応強化や東京オリンピック・パラリンピック開催に伴うスポーツ熱の高まりなど、新たな環境の変化やトレンドを捉えた広報戦略や事業展開を図った。  
 多様な関係者とコンセプトを共有し、宮ヶ瀬湖周辺地域を一つのマネジメントエリアとして観光地域づくりを進めるため、DMOの登録に向けた取り組みを積極的に進め、11月28日には観光庁から第一弾の日本版DMOとして登録を受けた。

(ア) 地域活性化推進

3拠点の豊かな自然や各施設を活用して、季節に応じた特色ある事業に取り組み、地元団体などと連携を図りながら、効果的に事業を実施した。  
 来訪者動向を把握し、総合案内、情報発信機能の充実による広域圏へのPR強化として、宮ヶ瀬湖周辺の来訪者動向調査、ホームページでの情報発信力の強化、道の駅へのPR等を実施した。  
 また、首都圏最大級のダム湖の自然環境を活かしたスポーツ振興による地域活性化事業として、レンタルカヌーなどの宮ヶ瀬湖カヌー事業の充実、宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソンの開催などを実施した。

〔調査研究事業〕

来訪者動向調査の実施

- 春期・夏期・秋期・冬期の各一日（休日または祝日）に、宮ヶ瀬湖畔エリア・ダムサイトエリア・鳥居原エリアの駐車場利用者の車両ナンバーによる動向調査を実施した。対象台数 6,103台

都道府県	比率(%)	都道府県	比率(%)
神奈川県	73.6	茨城県	0.3
東京都	20.0	群馬県	0.2
埼玉県	1.5	栃木県	0.2
千葉県	1.1	長野県	0.2
山梨県	0.6	その他	2.3

〔財団が主となる事業〕

区分	事業名	開催日	会場	参加者数	内容
宮ヶ瀬湖周辺三拠点イベント	みやがせフェスタ春 in宮ヶ瀬	4/9	宮ヶ瀬湖畔園地	人 3,200	ステージショー、地域物産展、軽飲食、ゆるキャラPR
	みやがせフェスタ夏 inあいかわ (半原系の里文化祭と共同開催)	8/6 8/20 9/18	あいかわ公園 ほか	40 21 24,000	ペットボトルロケット大会、うどんづくり、ステージショー、地域物産展等
	みやがせフェスタ秋 in鳥居原	11/3	鳥居原園地	8,500	ステージショー、地域物産展、りんご・さつまいも詰め放題
	合計			35,761	
	その他	レイクスポーツフェスティバル in みやがせ	7/27～8/1 9/23～ 9/24	宮ヶ瀬湖畔園地	7,085
	宮ヶ瀬湖24日リレーマラソン	8/19～20	宮ヶ瀬湖畔園地	2,000	115チームの参加

〔財団主催のその他事業〕

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
かやねずみ先生のわくわく発見散歩	9月～毎月	あいかわ公園	人 185	園内を散策しながら生き物を観察
革工芸教室	毎月 1回	あいかわ公園	712	体験教室
たのしいおはなし会	毎月 1回	あいかわ公園	86	来園者に絵本や紙芝居の読み聞かせ
県立あいかわ公園新鮮朝市	毎月 2～3回	あいかわ公園	3,211	周辺団体連携
陶芸教室	毎月 月4回	工芸工房村	510	陶芸体験
陶芸季節イベント	毎月 7・8月以外	工芸工房村	146	四季にあわせた季節感あふれる陶芸作品の創作
ミニ牧場	4月～10月、3月 第1日曜日	あいかわ公園 ふれあい広場	3,110	自然の中で動物に触れる
木竹工作体験	毎月 月1回	工芸工房村	414	園内間伐木竹で工作体験
みやがせ花の日	毎月第3 土曜日	湖畔園地	780	来訪者が花の種を植え、植え替えた花を配布
あいかわ公園花の日	毎月第3 日曜日	あいかわ公園	2,200	来訪者が花の種を植え、植え替えた花を配布
自然観察ガイド	毎月 1回	あいかわ公園	82	自然観察体験
あいちゃん&ミーヤくん写真撮影会	毎月 2回	あいかわ公園	1,492	宮ヶ瀬のキャラクターあいちゃん&ミーヤくんとふれあう機会提供
マンスリーイベント	毎月 開館日	あいかわ公園	4,884	スタンプラリー、フォトラリーなど
ネイチャーゲーム	毎月	あいかわ公園	120	自然観察を目的としたゲーム
和紙で遊ぼう	毎月 1回と4/29	工芸工房村	258	伝統工芸体験
よもぎ団子作り体験	4/16	鳥居原 ふれあいの館	39	地域文化の交流
宮ヶ瀬トレッキング	4/16	湖畔園地	33	自然環境理解促進
モンベルアウトドアチャレンジ	4/16.6/11. 11/4	宮ヶ瀬湖カヌー場	11	関係団体連携
写真教室	4/29	あいかわ公園・やまなみセンター	中止	自然を題材にした撮影教室
ミーヤ館1周年	4/29～5/31 開館日	みやがせミーヤ館	9,727	開館1周年記念イベント、体験等

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
染色季節の特別イベント	5月1日間、7月2日間、8月6日間、1月土日、3月1日間	工芸工房村	267	伝統工芸体験
Eボート体験ツアー	5/4.7/23.8/13.26.10/8.9/17	宮ヶ瀬湖カヌー場	53	Eボートによる自然観察などの実施
こどもの日缶バッジプレゼント	5/5	あいかわ公園パークセンター	300	こどもの日記念イベント
薪割り体験	5/5	鳥居原園地	173	薪割り体験
宮ヶ瀬湖カヌースクール	5/6.7/30.8/27.9/2	宮ヶ瀬湖カヌー場	214	初心者体験教室
アウトドア・ヨガ	5/14.6/11.9/10.10/8	あいかわ公園	83	宮ヶ瀬ダムに見える風の丘で、自然を感じ心身のリフレッシュを図る
母の日イベント「母の日メッセージ」	5/14	あいかわ公園パークセンター	200	母の日記念イベント
自然観察&クラフト体験セラドン石	5/14	宮ヶ瀬湖畔園地及沢	37	自然環境理解促進
ミーヤ館1周年記念イベント木工体験	5/20	みやがせミーヤ館	17	みやがせミーヤ館1周年記念メイン日のイベントとして行う
自然ガイドツアー森と水（春）	5/28	宮ヶ瀬湖畔園地及沢	18	水源関係理解促進
ツリークライミング	5/28.10/4	あいかわ公園	21	自然体験活動
特別クラフト	6月開館日	みやがせミーヤ館	10	5日間特別クラフト
苔玉づくり体験	6/4	鳥居原園地	41	伝統工芸体験
昆虫採り集まれ&クラフト体験	6/11	宮ヶ瀬湖畔園地及沢	18	水源環境理解促進
父の日イベント	6/18	あいかわ公園	100	父へのメッセージ
愛川公園七夕フェスタ	6/22～7/7	あいかわ公園	16,631	来園者に七夕の短冊の飾りつけ
夏休みキーホルダー製作	7月開館日	みやがせミーヤ館	10	夏休みの思い出づくり
レイクスポーツフェスティバル	7月中旬	小中沢駐車場	4,463	多目的広場を利用したフェスティバル
自然体験イベント	7/16	あいかわ公園	28	生き物の大切さ、及び自然について理解を図る
自然観察&クラフト作り	7/16	湖畔園地	11	自然環境理解促進
キング・オブ・あいかわ公園	7/21～8/20	あいかわ公園	100	クワガタ・カブトの大きさ比べをする
カブト虫・クワガタ探し&クラフト	7/22	湖畔園地	50	自然環境理解促進
夏休み限定クラフト昆虫を作ろう	7/22～31.8月開館日	みやがせミーヤ館	143	自然工作教室
ガイドツアー森と水（夏Ⅰ）	7/23	宮ヶ瀬湖畔園地及沢	49	自然環境理解促進
水源わくわく体験塾	7/29	ダムサイト 宮ヶ瀬湖畔園地	中止	地域活性化推進事業
水とエネルギー館イベント	7/30	水とエネルギー館	190	ハーブ演奏
宮ヶ瀬湖カヌースクール	8/1～15.9月8日間.10月6日間	湖畔園地、親水池・カヌーロッジ	1,455	初心者体験教室

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
自然ガイドツアー 森と水（夏Ⅱ）	8/6	宮ヶ瀬湖畔園地 及沢	51	自然環境理解促進
愛川山岳会「山の 仲間の写真展」	8/7～9/9	あいかわ公園	5,500	国民の休日、山の日になんだ写真展
水生生き物探し& 水遊び体験	8/13	宮ヶ瀬湖畔園地 及沢	76	自然環境理解促進
夏休み企画クラフ ト木製鉛筆作り	8/15	みやがせミーヤ 館	44	自然の大切さを伝える
夏休み工作体験	8/20	工芸工房村	52	木工体験（本立て）
うどん作り体験	8/20	鳥居原園地	21	地域活性化事業
夜の森、生き物探 検	9/9	湖畔園地	48	自然環境理解促進
自然観察&クラフ ト作り	9/10	湖畔園地	34	自然環境理解促進
四季の昆虫図鑑写 真展	9/11～30	あいかわ公園	4,700	四季の昆虫写真
機織りイベント	9/17～18.9/1 2～13.2/25.3/ 18	工芸工房村	47	伝統工芸体験 タペストリー作り
中津ほうきを作ろ う	9/24	あいかわ公園	55	伝統工芸体験
カヤネズミ紙芝居 &ミニ観察会	10/1 7 8	みやがせミーヤ 館	28	宮ヶ瀬周辺の自然の理解を図る
ガイドツアー森と 水（秋）	10/7	宮ヶ瀬湖畔園地 及沢	雨天中止	自然環境理解促進
木の実観察&クッ キー作り	10/15	湖畔園地	4	自然環境理解促進
アウトドアクッキ ング体験（ピザ）	10/29	湖畔園地	4	地域活性化事業
ウコン染めハンカ チ作り	11/3	工芸工房村	36	地域活性化事業
ガイドツアー森と 水（ニホンジカワ イルドナイトツア ー）	11/4	宮ヶ瀬湖畔園地	21	生き物観察と自然体験
自然観察クラフト 作り（すすきのミ ミズク）	11/5	宮ヶ瀬湖畔園地 みやがせミーヤ 館	36	自然体験と工作体験
クリスマスリース 作り体験	11/17～30	みやがせミーヤ 館	41	自然工作体験
ミーヤ号ナイト運 行（クリスマス）	11月下旬～1 2/25	宮ヶ瀬湖畔園地	26,134	クリスマスみんなの集いと並行開催
あいかわ公園クリ スマスリース教室	11/25	あいかわ公園	53	クリスマスリース作り
秋のエネルギー館 イベント水辺のコン サート	11/25	水とエネルギー 館	130	水資源の保全、有効活用への関心を深める
中津ほうきを作ろ う	11/26.3/25	工芸工房村	106	伝統工芸体験
WANTEDサンタ クロースを探せ	12/1～12/25	あいかわ公園	1,118	園内を自然散策しながらのゲーム
クリスマスイベン ト	12/1～12/25	あいかわ公園	16,130	こども広場モミの木への装飾など
クリスマスリース 作り体験	12/1～17	みやがせミーヤ 館	204	クリスマス期間に合わせた自然工作体験
サンタクロースフ ォトコーナー	12/1～25	あいかわ公園	1,780	フォトコーナー、無料衣装貸出設置

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
ムササビウォッチングナイトツアー	12/2、9	あいかわ公園	44	生き物観察、自然体験
木竹工作体験 季節イベント	12/3～25開 館日	工芸工房村	257	四季にあわせた季節感あふれる園内間 伐木竹で工作体験
宮ヶ瀬クリスマス キャラバン隊	12/5～12/25	アミューあつぎ	4,700	水源地域から都市部へ宮ヶ瀬の魅力や 水源地域保全発信
クリスマスリース 作り体験	12/10	宮ヶ瀬湖畔園地	23	自然体験、工作教室
宮ヶ瀬森遊び大冒 険	12/10	宮ヶ瀬湖畔園地 及沢	15	自然観察体験と森遊び体験
こんにちはずです。	12/16～17	あいかわ公園	100	園内で収穫したゆずを柚子湯として持 ち帰り
ガイドツアー森と 水（ムササビ探し ナイトツアー）	12/16	宮ヶ瀬湖畔園地 及沢	18	生き物観察、自然体験
ロボット体験INあ いかわ公園	12/17	あいかわ公園	300	関係団体連携、ロボット展示など
サンタクロス缶 バッジプレゼント	12/23～24	あいかわ公園	300	缶バッジやあたりバッジでプレゼント
おみくじあそび	1月開館日	あいかわ公園	213	新春イベント
冬イベント「風の 丘凧揚げ」	1/14	あいかわ公園パ ークセンター	中止	自分で絵を描いた凧を揚げる
流木で〇〇つくり う	1/21	宮ヶ瀬湖畔園地	18	流木をとおして森林の大切さを伝える
和菓子でつくるバ レンタイン	2/3	宮ヶ瀬湖畔園地	31	チョコモナカと上生菓子作り体験
逃げた赤鬼	1/28～2/4	あいかわ公園	176	節分イベント
しいたけ原木つく り体験	2/24	あいかわ公園	20	自然体験教室
工芸工房村作品展	3月開館日	愛川郷土資料館	1,536	工芸工房村作品展示
冬のエネルギー館 イベント	3/3	水とエネルギー 館	80	水辺を感じるオカリナコンサート
ひなまつりだよ！ 全員集合	3/3～4	あいかわ公園	200	ひなまつりイベント
しいたけ原木つく り体験	3/4	宮ヶ瀬湖畔園地	33	自然体験教室
しいたけ原木つく り体験	3/10	みやがせミーヤ 館	37	自然体験教室
アウトドアクッキ ング ピザづくり	3/25	宮ヶ瀬湖畔園地	23	親子ピザづくり体験教室
計 95事業			117,259	



[実行委員として参画した事業]

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内容
あいかわ公園つつまつり実行委員会	あいかわ公園つつまつり	4/29	あいかわ公園	人 25,000	各種体験教室・地域特産品販売及びステージショー等の実施
宮ヶ瀬水の郷イベント実行委員会	第32回宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい	11/25 ～12/25	宮ヶ瀬湖畔エリア	200,000	ジャンボクリスマスツリー、レインボーツリー点灯、打上花火、コンサート、ロードトレイン快運行等の実施

[助成・後援・協力事業]

実施団体	事業名	開催日	会場	参加者数	内容
宮ヶ瀬ふるさとまつり実行委員会	第34回宮ヶ瀬ふるさとまつり	8/15	宮ヶ瀬湖畔園地	人 12,000	花火大会・コンサート等
東丹沢山岳トレイルレース実行委員会	第9回東丹沢山岳トレイルレース	4/23	宮ヶ瀬湖周辺	828	山岳トレイルレース
平原系の里文化祭実行委員会	平原系の里文化祭	9/18	あいかわ公園等	24,000	各種体験教室、地場産品販売等 ※フェスタ夏と共同開催
清川やまびこマラソン実行委員会	第30回清川やまびこマラソン	11/5	宮ヶ瀬湖周辺	880	宮ヶ瀬湖周辺をコースにしたマラソン大会
愛川町	宮ヶ瀬ダムナイト放流	10/28	宮ヶ瀬ダム	800	ナイト放流・ステージイベント・施設見学会

[宮ヶ瀬湖シャトルバス運行]

来客者の利便性の向上を目的に、宮ヶ瀬湖3拠点の移動手段として、ゴールデンウィーク等特定期間の運行を行った。(20日間)

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	150	379	—	—	244	—	—

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	702	—	—	—	—	1,475	1,380

[写真コンテストの開催]

宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあいなどの写真を通して、観光地宮ヶ瀬を紹介するため、「宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト」を開催した。また、入賞作品によりカレンダーを作成し、宮ヶ瀬の魅力を発信した。

事業名	開催日	会場	内容
第31回宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト	4/9～9/30 (募集期間)	宮ヶ瀬やまなみセンター	宮ヶ瀬湖周辺地域の美しい風景や人と自然とのふれあい場面を撮影した写真を募集し、広く宮ヶ瀬湖をPRする。
入賞作品展	11/13～ <small>次年度入賞決定まで</small>	〃	写真コンテスト入賞作品を展示
応募人数	応募総数		入賞作品
77人	274点		20点

[広報・啓発]

観光地宮ヶ瀬の紹介、3拠点施設の利用促進、宮ヶ瀬湖周辺地域で行う行事、催事の広報・啓発を図るため、ホームページや観光キャンペーン、ゆるキャラの活用、ガイドブック、パンフレットの発行、各種情報誌への掲載、圏央道開通に伴う道の駅での広域圏も意識した広報・普及活動を行った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の広報・普及活動

区 分	内 容
ホームページ	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たにみやがせミーヤ館のページを新設するとともに、随所に地図や情報を掲載した、より見やすく、分かりやすい情報発信</li> <li>トップページにPR写真、ツイッターやライブカメラの活用</li> <li>外国人観光客に向けた3拠点マップ（英語版）の掲載</li> </ul>
観光キャンペーン・ゆるキャラPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光キャンペーン等に出展し、宮ヶ瀬湖周辺地域のPRの実施</li> <li>参加イベント： <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年4月22日・23日「かなキャラ大集合！2017」厚木市</li> <li>平成29年5月3日「GW神奈川県庁舎公開」神奈川県</li> <li>平成29年6月3日「みずきフェスタ2017」神奈川県内広域水道企業団</li> <li>平成29年7月23日「Feel the 清川村 life!」清川村</li> <li>平成29年9月6日「川崎競馬市町村PRレース」神奈川県</li> <li>平成29年9月23日・24日「かながわの水源地域キャンペーン」神奈川県</li> <li>平成29年11月19日「地域の魅力発信&amp;移住交流フェア」神奈川県</li> </ul> </li> <li>上記イベント開催時にゆるキャラの着ぐるみによるPR</li> <li>ゆるキャラカード配布し宮ヶ瀬湖をPR</li> </ul>
パンフレット	<ul style="list-style-type: none"> <li>3拠点マップ、のりもの案内の作成・配布</li> <li>圏央道開通に併せた広域圏向けパンフレットの配布</li> </ul>
駅でのイベント情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>小田急電鉄の協力による駅構内でのイベント情報ポスター等の掲示</li> <li>相模大野管区へイベント情報掲出</li> </ul>
道の駅でのイベント情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>圏央道の開通に併せ、国の協力による埼玉、山梨などの道の駅へポスター・チラシの配架</li> </ul>
各種情報誌への掲載	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報誌などに宮ヶ瀬湖周辺で行われるイベント情報を掲載</li> </ul>
クリスマスキャラバン隊	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮ヶ瀬の「もみの木」をメッセージとともにアミューあつぎに展示（12/5～12/25）</li> <li>本厚木駅前モニターに宮ヶ瀬の「もみの木」の動画放映（10/29～12/23）</li> </ul>

〔宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会〕

宮ヶ瀬湖周辺活動団体、企業、ボランティア等の情報交換、連携強化を目的として交流会を開催した。

- ・第5回宮ヶ瀬湖周辺活動団体等交流会（平成30年3月10日）

内容：「日本版DMO法人として」  
 宮ヶ瀬湖周辺活動団体の活動報告  
 宮ヶ瀬湖周辺活動団体の紹介  
 参加団体数：53団体 参加人数：86人

(イ) やまなみセンター（本館・みやがせミーヤ館）管理運営

県立宮ヶ瀬やまなみセンター条例に基づく指定管理者として、「水源地域の自然の保全及び活性化を図り、併せて県民の水源地域の自然とのふれあい及び多様な交流活動の場を提供する」ため、やまなみセンター（本館・みやがせミーヤ館）の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、地域活性化や水源環境理解促進に向け、周辺自治体をはじめ地元観光協同組合等と連携したイベントの開催や、利用料金施設である研修会議室の利用促進、来訪者への休憩場所の提供を行った。

さらに、みやがせミーヤ館の地域観光情報等の一元提供によるワンストップ機能の実現、クリスマス期間等の夜間オープンによる来訪者サービスの向上を図った。

(やまなみセンター本館)

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	10,405	12,998	7,238	8,901	24,614	11,960	7,794

(単位：人)

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	21,376	39,269	4,138	4,221	7,201	160,115	160,647

## (みやがせミーヤ館)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館者数	3,460	9,051	5,525	7,595	12,208	7,045	4,515

(単位：人)

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
入館者数	15,620	37,781	1,627	2,188	2,672	109,287	107,910

## (ウ) カヌー場管理運営

県立宮ヶ瀬カヌー場条例に基づく指定管理者として、「県民にカヌー等に関する知識の習得及び技能向上の場を提供し、もって県民のスポーツ振興に寄与する」ため、カヌー場の施設及び設備の計画的、効果的、効率的な維持管理を実施した。

また、利用料金施設である艇庫、会議室、研修室の利用促進を図るとともに、平成27年度に清川村の水の郷地域及び湖畔園地活性化事業交付金を活用して整備したEボートやカヌー、平成28年度に県によって再整備された浮き桟橋などを活用し、宮ヶ瀬本湖の自然環境を楽しみながらスポーツ体験できる環境づくりや、宮ヶ瀬湖畔園地内にある親水池の初心者向けカヌー教室等利用者が本湖での本格的なカヌー利用に繋がる取組みを進めた。

## 〔カヌー場利用状況〕

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	211	647	601	589	193	435	101

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	847	175	114	39	226	4,178	5,245

## (エ) あいかわ公園等管理運営

平成18年に指定管理者となって以来、引き続き平成27年度から5年間の指定管理者として県から指定を受け、県立あいかわ公園の管理運営を実施した。

当公園は、宮ヶ瀬湖畔地区、鳥居原園地と並ぶ宮ヶ瀬湖周辺3拠点の一つであり、観光地型の管理運営と宮ヶ瀬湖3拠点施設と連携したサービスの提供・充実を図るとともに、SNS等による情報発信の強化や月ごとの季節イベントなどの事業を実施することで、ダムサイトゾーンの活性化と県民サービスの向上に努めた。

また、工芸工房村では、地元愛川町の伝統工芸を広く県内外に紹介する情報発信拠点として、創作体験を通じて来訪者と地域交流事業を実施するとともに維持管理業務を行った。

## 〔あいかわ公園利用者数〕

(単位：人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	68,320	61,073	42,353	45,021	43,868	64,981	36,181

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	47,103	18,838	14,154	14,600	35,920	492,412	418,469

## 〔工芸工房村利用状況〕

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	1,120	2,248	1,501	1,961	2,728	1,480	1,248
収入金額	1,550,900	1,789,100	1,050,250	1,415,350	1,875,000	1,146,850	1,532,550

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,646	868	535	630	1,052	17,017	16,411
収入金額	1,117,000	579,450	409,900	462,150	727,100	13,655,600	13,192,850

## 2 収益事業等

### (1) 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業

#### ア 湖畔地区等有料施設運営

##### (ア) 有料駐車場運営

財団が、県から施設を借用し、平成11年4月から有料駐車場として自主運営を行っていたが、平成28年4月からは指定管理業務開始に伴い利用料金施設となった。

また、平成14年4月からは、機械管理で営業を開始し、支出の抑制を図るとともに、大型車両の利用も可能となった。平成28年度には料金徴収システムの更新を行った。

利用可能台数 大型車 10台  
普通車 334台 (うち障害者用4台)  
計 344台

(単位：上段は台、下段は円)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用台数	2,366	3,629	1,070	2,522	3,865	2,119	2,202
収入金額	755,760	1,289,440	246,220	591,740	908,440	447,360	597,840

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用台数	4,232	11,770	669	594	1,016	36,054	34,271
収入金額	2,194,280	10,904,460	118,520	66,440	151,340	18,271,840	18,301,570

##### (イ) ピクニック広場運営

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	266	930	316	1,295	1,413	223	197
収入金額	33,243	167,190	49,607	194,397	226,102	38,470	27,673

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	117	0	0	0	52	4,809	4,482
収入金額	19,639	0	0	0	11,032	767,353	686,416

##### (ウ) みやがせミーヤ館売店運営

宮ヶ瀬オリジナル商品の開発・販売を行うとともに、遊具の貸出や来訪者の利便性やサービス向上を図るための物販を行った。

##### 売店収入

(単位：円)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
収入金額	101,340	136,510	55,990	103,160	217,870	139,390	87,840

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
収入金額	313,490	690,220	34,400	32,660	42,030	1,954,900	1,295,550

##### (エ) 水とエネルギー館飲食・喫茶

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	2,113	2,638	1,952	3,266	4,585	3,080	2,187

区分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用件数	3,365	1,281	890	940	1,448	27,745	20,366

(オ) 望遠鏡・自動販売機  
自動販売機 (湖畔園地)

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	76,003	159,809	104,956	176,930	248,356	197,849	105,902

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	104,334	104,466	36,587	27,159	49,876	1,392,227	1,321,774

自動販売機 (みやがせミーヤ館)

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	25,370	34,279	18,899	28,897	48,136	36,532	25,438

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	49,739	167,698	15,301	17,494	17,490	485,273	424,129

望遠鏡

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
収入金額	24,600	69,000	26,000	30,800	62,100	40,600	31,200

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
収入金額	49,800	28,200	24,800	11,400	25,600	424,100	367,000

(カ) セグウェイツアー

地方創生推進交付金を活用し、平成29年7月に電動立ち乗り二輪車「セグウェイ」を5台購入し、体験乗車や宮ヶ瀬湖畔園地周遊ツアーを実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	—	—	—	—	107	31	7
収入金額	—	—	—	—	33,500	96,000	24,500

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	23	—	—	—	10	178	—
収入金額	80,500	—	—	—	35,000	269,500	—

※レイクスポーツフェスティバルの体験乗車分は8月に計上

イ あいかわ公園有料施設運営

(ア) 有料駐車場運営

利用可能台数 南駐車場 大型車 9台、普通車451台 計460台  
北駐車場 大型車15台、普通車206台 計221台

(単位：上段は台、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用台数	5,097	10,018	4,592	7,638	11,126	5,012	3,809
収入金額	2,410,160	4,721,240	2,159,760	3,613,240	5,267,080	2,350,560	1,801,320

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用台数	6,994	2,465	2,055	2,722	4,554	66,082	64,574
収入金額	3,309,320	1,009,100	976,800	1,286,360	2,301,620	31,206,560	30,504,320

## (イ) 自動販売機

(単位：円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
売上手数料	399,906	664,298	366,285	497,949	637,722	460,449	276,513

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
売上手数料	379,338	171,507	199,617	167,259	320,773	4,541,616	4,263,675

## (ウ) 工芸工房村飲食

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用件数	1,428	1,922	784	1,157	1,698	1,172	1,237

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用件数	1,598	638	331	440	1,247	13,652	12,407

## ウ 有料乗物運営

定期運行（運航）に加え、乗物乗車意欲向上策の検討を行い、四季に応じた乗物サービスなどの事業を実施した。

## (ア) 湖畔ロードトレイン運行

宮ヶ瀬湖畔園地の移動手段として来訪者の便宜を図るとともに、「宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい」期間中はジャンボツリーを間近に観覧できるコースを設定し、ナイト運行を財団直営事業で実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	2,077	3,359	1,417	1,888	2,688	2,257	1,385
収入金額	466,730	752,280	305,340	411,730	627,050	535,900	331,270

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	5,791	22,483	332	362	1,223	45,262	44,768
収入金額	1,510,650	6,084,800	69,500	76,020	257,700	11,428,970	11,327,740

## (イ) ダムサイトロードトレイン運行

ダム堤体とあいかわ公園を結ぶ移動手段として、ダム見学者や公園来訪者の便宜を図るため、財団直営事業で実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	8,561	12,999	6,861	12,846	18,656	10,515	5,908
収入金額	1,190,330	1,836,720	930,130	1,805,450	2,637,370	1,439,450	813,580

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	4,630	1,870	1,632	1,836	4,732	91,046	88,698
収入金額	662,120	247,630	205,220	235,870	618,970	12,662,840	11,962,470

## (ウ) インクライン運行

ダム工事用として国土交通省が設置したインクラインの基盤を利用した観光乗り物。来訪者のダム見学や上下間の移動手段として財団直営事業で実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	9,043	15,219	9,412	13,850	19,425	13,608	10,481
収入金額	1,169,720	1,972,870	1,170,750	1,768,615	2,530,480	1,756,580	1,307,185

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	13,518	2,245	1,557	1,942	4,290	114,590	98,737
収入金額	1,765,760	299,070	212,480	269,670	572,640	14,795,820	12,624,630

(エ) 遊覧船運航

平成16年3月26日付で、関東運輸局長の許可を受け、平成16年4月1日から財団直営事業で実施した。

・遊覧船リニューアルバージョンアップ

地方創生推進交付金を活用して誘客性の高いデザインに一新するとともに、利便性の向上を図るため、バリアフリー化を図った。

・遊覧船オーバーホール

平成11年4月の就航から18年が経過していることから、安全な運行と長寿命化を図るため、エンジン等のオーバーホールを実施した。

(単位：上段は人、下段は円)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用者数	2,288	4,799	1,833	1,639	—	195	1,875
収入金額	952,180	2,111,730	763,850	690,300	—	74,150	785,110

区 分	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	—	—	—	—	—	12,629	20,075
収入金額	—	—	—	—	—	5,377,320	8,652,515

※7/22～9/29 運休（水位低下）、10/25 運休～（台風被害）、12/28～鳥居原に引き揚げリニューアルバージョンアップ

### 3 法人会計

#### (1) 法人運営事業

##### ア 理事会・評議員会開催等

###### 【理事会】

- ・第35回理事会の開催（平成29年5月26日）  
第31回評議員会の日時、場所及び目的である事項の議決
- ・第36回理事会の開催（平成29年6月8日）  
平成28年度事業報告及び決算報告の議決  
（平成28年4月1日から平成29年3月31日）  
情報公開規程の一部改正の議決  
第32回評議員会の日時、場所及び目的である事項の議決
- ・第37回理事会の開催（平成29年6月27日）  
理事長、常務理事及び事務局長の選任に関する議決
- ・第38回理事会の開催（平成29年8月25日）  
第33回評議員会の日時、場所及び目的である事項の議決
- ・第39回理事会の開催（平成29年10月6日）  
第34回評議員会の日時、場所及び目的である事項の議決
- ・第40回理事会の開催（平成30年3月14日）  
平成30年度事業計画書及び収支予算書等の議決  
第35回評議員会の日時、場所及び目的である事項の議決

###### 【評議員会】

- ・第31回評議員会の開催（平成29年6月1日）  
評議員の選任に関する議決
- ・第32回評議員会の開催（平成29年6月27日）  
平成28年度事業報告及び決算報告の議決  
（平成28年4月1日から平成29年3月31日）  
理事の任期満了に伴う選任の議決  
理事長及び常務理事の報酬月額変更の議決
- ・第33回評議員会の開催（平成29年9月1日）  
評議員の選任に関する議決
- ・第34回評議員会の開催（平成29年10月13日）  
理事の選任に関する議決
- ・第35回評議員会の開催（平成30年3月23日）  
平成30年度事業計画書及び収支予算書等の報告  
日本版DMO法人登録の報告

##### イ 企画・計画及び調整事業

- (ア) 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化懇談会（首長会議）  
開催日 平成29年8月10日  
財団の業務の執行状況等について
  - ・平成29年度における日本版DMO推進に向けた取組状況について
  - ・遊覧船の運休等について
  - ・平成29年度第1四半期施設等利用状況
  - ・第8回宮ヶ瀬湖24時間リレーマラソンの実施についてその他



- (イ) 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進課長会議（国、県、市町村担当課）  
第1回 平成30年2月2日  
雪のため当日は中止、書面会議に変更  
・地域連携DMOとしての当面の取組方向について
- (ウ) 日本版DMO候補法人登録記念シンポジウム  
地方創生推進交付金を活用して「日本版DMO候補法人登録記念シンポジウム」を平成29年10月22日（日）に開催（観光協会、地域団体、行政機関等70名の参加）

- ウ 経営戦略会議による経営改善  
財団を取り巻く経営環境が変化する中で、毎月、経営戦略会議を開催し、事業進捗を把握し、経営改善を図った。  
また、職員による部会を設置し、各分野の課題に対する検討・改善を進めた。
  - ・経営戦略会議(平成25年度設置)  
乗物、駐車場、施設関係の利用状況、各部会での検討状況等
  - ・部会 企画ツアー開発・遊覧船リニューアル検討部会  
(遊覧船リニューアルの検討、旅行商品開発の企画提案等)
  - 広報計画部会  
(SNS、ホームページ等による情報発信力の強化等)
  - アクティビティ施設等整備・活用検討部会  
(アクティビティの充実、グラスライダーの再整備に併せた活用策の検討)
  - みやがせミーヤ館運営検討部会  
(広報PR、団体客誘致・夜間オープン等の検討実施)
  - 経営改善・労働環境向上検討部会  
(日本版DMO候補法人登録記念シンポジウムの開催等)

- エ 人材力、防災・危機管理体制の充実、強化  
来訪者の安全対策や従事者の事故防止や知識習得のための研修等を実施するとともに、防災、危機管理体制の充実・強化により、来訪者サービスの向上を図った。

#### 人材育成の計画的な実施

- ・大卒新卒者向け教育研修（4/11～12、7/10）
- ・専門知識・技能研修(熱中症、刈払機等)
- ・水とエネルギー館レクチャー体験（4/19）
- ・来訪者サービス向上に係る接遇研修（6/15）
- ・来訪者サービス向上、情報発信力強化に係るタブレット操作研修（7/12）
- ・新公益法人制度（基礎編）研修（8/1）
- ・個人情報保護、マイナンバー制度に係る研修（9/5）
- ・救命救急講習会（10/5）
- ・宮ヶ瀬小学校高学年の総合的な学習における講師派遣
- ・DMOを担う人材育成研修（2/22～23、2/26～28）

#### 労働安全衛生(リスクマネジメント)の実施

- ・高年齢労働者に配慮した職場環境づくり
- ・インフルエンザ予防接種の費用助成
- ・交通安全講習会（2/7）

#### 防災、危機管理体制の充実、強化

- ・関係機関と連携した合同防災訓練の実施
- ・水難救助訓練の実施

#### IV 財産の管理状況

##### 1 自己資産 (1) 基本財産

(単位：円)

種別	期末簿価	銘柄	利率	満期日	摘要
投資有価証券	199,965,000	神奈川県 174 回公債	1.17%	平成 32 年 6 月 19 日	
	199,975,000	神奈川県 178 回公債	1.05%	平成 32 年 9 月 18 日	
	299,968,500	神奈川県 182 回公債	1.17%	平成 33 年 3 月 19 日	
	69,983,200	神奈川県 189 回公債	0.89%	平成 34 年 5 月 24 日	
	50,000,000	ゴールドマンサックス社債	1.350%	平成 37 年 11 月 5 日	
	100,000,000	クレディ・アグリコルエスエー社債	1.785%	平成 38 年 6 月 18 日	
	46,000,000	三菱UFJグループ社債	0.350%	平成 38 年 7 月 13 日	
	39,000,000	三菱UFJグループ社債	0.366%	平成 38 年 7 月 29 日	
	102,510,344	三井住友グループ社債	1.328%	平成 42 年 5 月 29 日	
	104,300,860	三菱UFJグループ社債	1.393%	平成 42 年 6 月 18 日	
	110,355,358	みずほグループ社債	1.403%	平成 42 年 6 月 18 日	
	195,004,344	国債 49 回公債	1.40%	平成 57 年 12 月 20 日	
普通預金	2,937,394	スルガ銀行・横浜銀行			
合計	1,520,000,000				

##### (2) 公益目的事業推進積立資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	20,206,000	52,713,000	206,000	72,713,000	
普通預金	153,794,000	206,000	52,713,000	101,287,000	
合計	174,000,000	52,919,000	52,919,000	174,000,000	

##### (3) 減価償却引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	0	50,000,000	0	50,000,000	
投資有価証券	20,000,000	0	0	20,000,000	
普通預金	136,541,060	0	50,000,000	86,541,060	
合計	156,541,060	50,000,000	50,000,000	156,541,060	

##### (4) 退職給付引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
普通預金	35,044,996	3,970,609	0	39,015,605	
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000	
合計	45,044,996	3,970,609	0	49,015,605	

##### (5) 有形固定

(単位：円)

資産種別	前期末取得価額	当期増加額	当期減少額	当期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
建物	8,867,300	0	0	8,867,300	8,448,049	419,251
建物付属設備	910,644	0	0	910,644	669,989	240,655
構築物	9,878,480	0	0	9,878,480	4,805,563	5,072,917
車両運搬具	87,990,758	5,541,480	0	93,532,238	87,758,263	5,773,975
什器備品	27,778,888	1,047,600	0	28,826,488	22,935,984	5,890,504
船舶	110,772,601	14,364,000	0	125,136,601	109,138,126	15,998,475
リース資産	8,586,000	0	0	8,586,000	2,862,000	5,724,000
電話加入権	503,216	0	0	503,216	0	503,216
合計	255,287,887	20,953,080	0	276,240,967	236,617,974	39,622,993

## 2 借用資産

### (1) 土地

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
愛川町半原地内県立あいかわ公園内（都市公園区域）ダムサイトロードトレイン用構造物（案内板①、停留所②、注意看板⑥）	m <sup>2</sup> 6.02	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場	10,126.06	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南駐車場管理棟	3.43	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機	2.80	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）南臨時駐車場	9,443.02	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場	11,137.15	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機6機及びその付帯施設	6.22	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	県有財産の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）北駐車場管理棟	3.50	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	県管理用地の一部使用
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機2機及びその付帯施設	2.12	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	県有財産の一部使用

### (2) 建物

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター本館（事務室等）	72.14	平成27年4月1日から 平成30年3月31日まで	県有財産の一部使用
清川村宮ヶ瀬940-15 県立宮ヶ瀬やまなみセンター別館 （みやがせミーヤ館）自販機4機	3.03	平成28年4月28日から 平成31年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）展示ショーケース及び付帯施設	3.24	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）自販機1機及びその付帯施設	1.65	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内（都市公園区域）工芸工房村軽飲食ブース	53.46	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	〃